

馬込から気持ちのよい風が吹いてくる

# 萬福寺だより

第34号

2019年冬号 / no.34 / 令和元年12月1日発行

発行 / 曹洞宗 萬福寺護持会

HP <http://www.manpukuji.or.jp>



第5回

## するすみ祭を 開催

### —馬込の歴史の継承と平和で安全なまちづくりを願って—

大田区、馬込地区関係町会のお力添え、JA東京中央セレモニーセンターのご尽力により、第5回するすみ祭を開催しました。南馬込三丁目の磨墨塚では午前10時から関係町会役員、萬福寺役員が参列し、安本由道ご住職式師のもと法要が営まれ「写真Ⅱ右上・下」、するすみ祭はスタートしました。

同時刻から山門前駐車場でも「ふれあい動物園」が開園し、松原大田区长や地元区議会議員の来訪もあり、小雨にもかかわらず多くの親子連れが訪れ、ポニーの乗馬、40種類を超える小動物とのふれあいを楽しみました「写真Ⅱ上」。

また、梶原殿運営スタッフ、護持会役員のご奉仕で「ふるまい餅」「豚汁」がチャリティ販売され、売上の一部は大田区社会福祉協議会に寄付されました。

▼10月6日(日)午前10時、磨墨塚で



# 2019年度 研修旅行 山梨県都留市・泉福院を参拝

—昼食は沼津港で新鮮魚介を賞味—



曹洞宗・泉福院にて

今年の日帰り研修旅行は10月2日(水)、57名がはとバス2台に分乗して行われました。訪問先は山梨県都留市の曹洞宗・泉福院です。ご住職の雨宮徹哉老師は萬福寺の責任役員でもあり、当山の法要に年4回は参加されています。親しくされている方も多いかと思えます。

到着後、隣接する境保育園の園庭をお借りして集合写真を撮影し院内2階の本堂で御本尊(十一面観音菩薩像)を参拝。ご老師様に旅の安全と、良い旅になるようお願いいただきました。

お土産をいただいて次に向かったのは静岡県沼津港。魚市場周辺の50店を超える味処が集まる『ぬまづみなど』で使えるクーポン券を手に、何人かのグループに分かれてお好みのお店を探し、それぞれ新鮮なお魚料理を堪能しました。新鮮な海産物をお土産に一路帰途へ。

帰りのバスの中では、はづれくじなしのお楽しみ抽選会が行われ、参加者全員が賞品を手にして研修を終えました。



「一生懸命楽しむことを実践してください」と雨宮老師



歓迎を受ける参加者



帰りのバスでの抽選会



お土産にひもの物色



買い物を楽しんだ新鮮館



味処『ぬまづみなど』の一角

### 開催行事報告

#### 新盆供養・盂蘭盆会法要

令和元年7月13日(土)

あなたは一人じゃない  
見守っている人がいます

用意した椅子が足りず、急ぎよ席を追加して始まった今年の新盆供養は、安本由道ご住職を導師として12時から営まりました。

午後1時からは、静岡県島田市・利生寺ご住職の尾村眞道老師による法話が行われました。老師は境内のテントでよく見かける和尚さんのイラストが入った法語を書かれています。「日常生活が当たり前ではなく、とても貴重ありがたいことだと気付かなければ、私たちは思いやるといふ心を忘れてしまいます。感謝する心を忘れずに」と諭されました。

2時から盂蘭盆会法要が営まれ、卒塔婆を手に皆様はご先祖の霊を迎えに行かれました。



(上) 自ら書いた法語を掲示して「日々感謝を忘れずに」と諭す尾村老師

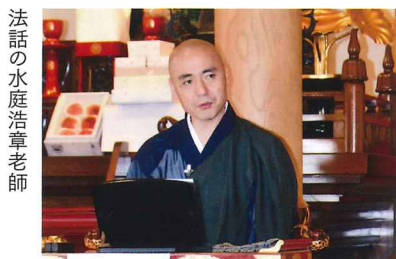


(下) 新盆供養後の境内

#### 大施餓鬼会法要

令和元年7月23日(火)

梅雨明け間近の晴れの日に  
厳かな読経が響き渡りました



法話の水庭浩章老師

すべての仏様、ご先祖様はもちろん、生きとし生けるもの、私たちが口にするすべてのものに感謝し供養する当山最大の行事・大施餓鬼会法要が、安本由道ご住職を導師に40名の僧侶により盛大に挙行されました。

法要に先立って行われた法話では、山梨県甲府市の長泉寺ご住職・水庭浩章老師が「池に咲く蓮の花のように、私たちはそれぞれ別々の存在ですが、水面下の泥中ではみな同じ蓮根でつながっています。横のつながりだけでなく、亡き先祖とも縦でつながっています。私たち一人一人は数えきれないほどの命の支えがあって、今の自分があることを自覚して生きていくことが大切です」と話されました。

#### 秋彼岸会法要

令和元年9月23日(月・祝)

秋晴れの参拝日に  
恵まれました

台風17号が日本海に抜け青空が広がる中、境内では「きのこ汁」が振る舞われました。法要に先立ち午後1時から始まった落語会には三遊亭ときん師匠が初のご出演。大田区中央出身で、若手落語家のホープです。古典落語の名作「時そば」と「親子酒」の二題を熱演し、締めには寄席踊り「奴さん」「姉さん」を軽やかに披露、参拝者から大きな拍手が送られました。



午後2時から法要が営まれ、終了後に安本由道ご住職から



踊りを披露する三遊亭ときん師匠

「今年は台風の災害が多い年ですが、備えあれば憂いなしといえます。水の備蓄など日頃から自分で身を守る準備をしておきましょう」とのお言葉がありました。

萬福寺の公式ホームページをご覧ください。

馬込萬福寺

検索

<http://www.manpukuji.or.jp>



萬福寺の行事はどなたでも参加できます。

INFORMATION

仏事のご案内 ご近所お誘い合わせのうえ、ご参詣ください

12月14日(土)

本尊阿弥陀如来三尊仏の沐浴式・御開帳

午前11時から

本尊阿弥陀如来三尊仏が御開帳され、お身拭いの儀式が行われます。ご供養された浄巾(タオル)が参詣者に配られます。



12月31日(火) - 1月1日(水)

歳末諷経 大般若会御祈禱諷経 / 除夜の鐘つき

午後11時から法要

大晦日夜の11時から今年1年間を締めくくる歳末諷経、続いて新しい年を迎える正月大般若会御祈禱諷経が行われ、その後、年をまたいで除夜の鐘つきを行います。豚汁、甘酒などが振る舞われる予定です。



1月2日(木) - 3日(金)

正月大般若会御祈禱諷経

午前11時から法要

お正月のお墓参りの際、ご本尊を参拝して御札をいただきますよう。

令和2年度 年回表

- 一周忌 平成31年 令和元年
- 三回忌 平成30年
- 七回忌 平成26年
- 十三回忌 平成20年
- 十七回忌 平成16年
- 二十三回忌 平成10年
- 二十七回忌 平成6年
- 三十三回忌 昭和63年
- 五十回忌 昭和46年
- 百回忌 大正10年



やすらぎの写経会は新春2月11日(火・祝)開催  
お誘い合わせのうえご参加ください

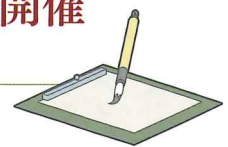
会場: 当山客殿 (大広間・椅子席)

時間: 午後1時から2時半ごろまで 参加費: 1,000円(用紙・筆無料貸し出し)

※「般若心経」を下書きにして写経していただきます。

※ 終了後に懇親会を開催(懇親会のみ要事前予約)

本年度第2回写経会が11月9日(土)に行われ、23名が参加しました(写真)。続いて第3回が年明け2月11日(火・祝)に開催されます。この日は今年度皆様がお書きになった写経を奉納する納経諷経も行われ、終了後に懇親会を開催します(自由参加)。寺務所にお申込みのうえ、ご来山ください。



御葬儀・法要の連絡は  
萬福寺本堂総受付まで

法要は「追善法要」ともいい、故人が浄土で安楽であるようにと願いを込めて行うものです。年忌法要は葬儀とは違い予定が立てられます。できれば半年前、少なくとも3カ月前には準備を始めましょう。

御葬儀・法要・諸行事のお問い合わせ・お申し込み

萬福寺本堂総受付 ☎03-3771-2025

※ 梶原殿の会場使用につきましては、他社の葬儀社も利用できます。

編集後記

この秋は大型の台風が次々と上陸し、各地で重大な被害が出てしまいました。被害にあわれた方には心よりお見舞申し上げます。あらためて自然が猛威をふるう時の人間の弱さを感じさせられました。また、海水温の上昇など、懸念されていた地球の温暖化が急速に進んでいることも、ここ数年の陽気の激しい変動とあわせて心配になります。向寒の折、どうぞ皆様ご自愛ください。

秋のお彼岸では三遊亭ときん師匠の熱演をお楽しみいただき、「するすみ祭」も回を重ねるたびに盛会となりました。日帰りの研修旅行も多くの方のご参加で益々楽しく盛り上がってきました。萬福寺護持会役員一同、会員の皆様の更なる行事参加をお待ち申し上げております。なお、例年の行事である「鬼子母神法要」は、今回都合によりお寺だけの行事として実施いたしました。